病院内風景

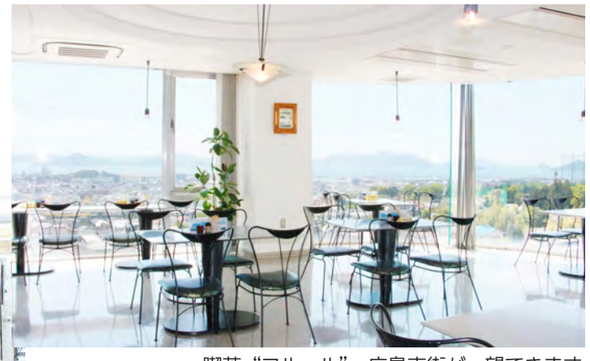
病室（4 人用）

ウォシュレット付トイレ
左麻痺の患者さん用　　右麻痺の患者さん用

病室（個室）

シャワーチェアで入浴できる機械浴を備えた大浴場

5 階



喫茶“フルール”　広島市街が一望できます

入院中に必要なものが揃う院内コンビニ“生活彩家”
バーコード決済、電子マネー、クレジットカードをご利用いただけます。

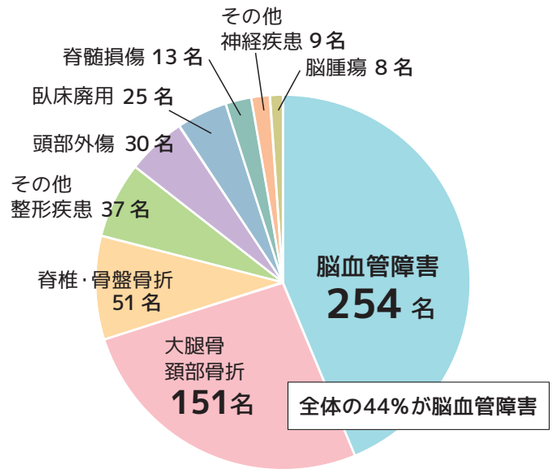
東京の三軒茶屋、広島の本通り・袋町等に店舗を持つ専門店「OBSCURA」のコーヒーを、コンビニ価格でご提供しています。
喫茶でも「OBSCURA」の豆を使用しています。

統計データのご紹介

2022 年 1 月～ 12 月の患者さんのデータをご紹介します。

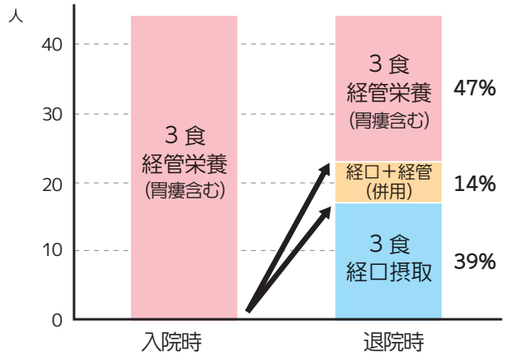
※ この統計は 2022 年の退院患者さん全体の傾向であり、すべての方が同様の経過をたどるわけではありませんので、ご了承ください。

疾患別患者数（578 名）



経管栄養の改善（44 名）

※ 入院時の栄養経路が経鼻胃管チューブ（40 名）・胃瘻（4 名）の方のみ

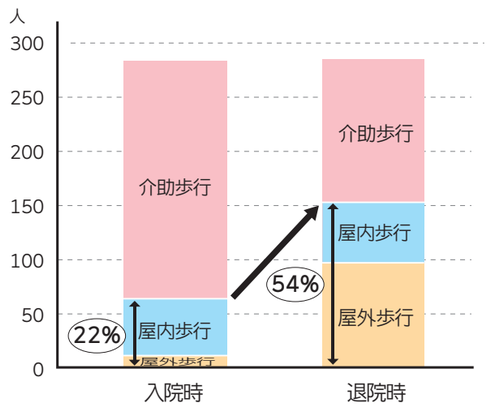


※ 嚥下グレード 1 ～ 3 を経管栄養、4 ～ 6 を経管＋経口、7 ～ 10 を経口摂取とした。

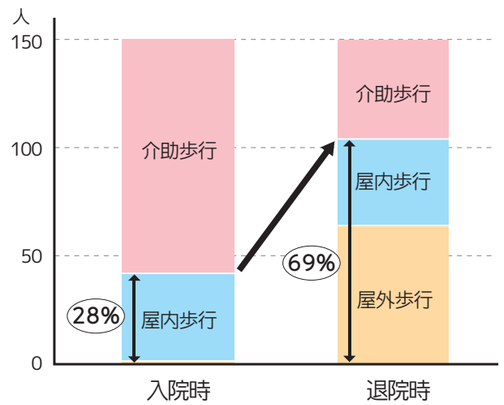
※ 入院時に意識障害のあった方もすべて含む。

経管栄養とは胃まで入った管に必要な栄養や水分を注入すること、経口摂取とは口から食事をとることをいいます。

歩行の改善①（脳血管障害：285 名）



歩行の改善②（頚部骨折：150 名）



※ 屋内を監視または口頭指示で 50m 歩行可能な状況を屋内歩行、屋外を監視以上で歩行可能な状況を屋外歩行、手つなぎ歩行以下を介助歩行とした。

※ %は屋内歩行＋屋外歩行の数字を示している。